



プレジデンシャルリースの伝達が行われました

一年間を振り返って

2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響が広がる中でスタートとなりました。この難局に対し今我々がやることを全力で取り組んでいこうと考え、キーワードを「時代を切り拓く」、スローガンに「今こそ若き青年の結束を さあ ともに時代を切り拓こう！」と掲げ、どんな困難も乗り越えていくことができる「時代を切り拓く川越」を創造すべく、一年間運動を展開してまいりました。

ひとつづくりにおいては、時代を切り拓くリーダーを育成するために、ブロック会長訪問例会において(一社)気仙沼青年会議所の理事長を歴任された尾形長治君を講師にお招きし、東日本大震災後にいかにメンバーの意識を変革し活動を行ったのか等をお話いただき、現状に捉われないことと変化を恐れず行動を起こすことの大切さを学びました。

そして、どんな時も我々にできることに挑戦しようという機運が高まり、川越バンテアンにてドライブスルー形式で市内飲食店のお弁当を販売し、売上の一部をお弁当を医療従事者へ寄贈するという事業を実施しました。

また、未来を担う子どもたちに対しては、田植えや収穫した稲の脱穀、自分達で作上げた玄米を子どもパントリーへ寄贈する体験型事業を行い、自発的に行動を起こすことの大切さを学んでいただきました。

まちづくりにおいては、若い世代の可能性を地域と繋げ、その声をまちへと届けていく必要があると考え、全8回からなる川越若者会議を開催し、まちのことを深く知るための各種体験や川合善明市長をはじめとする講師の方たちのご講演、まちづくりに対するディスカッションを通じて、参加いただいた60名以上の若者達の声をまとめ、川越市へこれからのまちづくりに関する提言書を提出いたしました。

また、このまちの企業が持続可能な発展をしていくためには、企業がまちに愛される取り組みを行う必要があると考え、イーグルバス株式会社の谷島賢氏や浦和レッズの宇賀神友弥氏、ヤオコー株式会社の下池周子様を講師に迎え、経営セミナーを開催し、ご賛同いただいた企業より地域交流事業を開催し、企業と地域の調和を推進いたしました。

組織づくりにおいては、時代に即した組織へと変革するため、ジェンダー平等をPRすべく女性マスコットキャラクターの名称を公募し、またクラウドファンディングを用いてコスチューム制作を行い、川越で初となる女性マスコットキャラクター「時の鐘美」が誕生しました。

そして、既存の手法に捉われずメンバー一丸となって走り続ける組織となるため、ウェスタ川越において全委員会が同日に一斉に事業を行う全体事業「Open the Future Kawagoe 2021」を開催し、メンバーの結束を強めました。

一方でメンバーの拡大にも注力しました。東京ブロック協議会会長を歴任された溝呂木奈美氏を講師に迎えた拡大セミナーを開催した他、活躍の舞台が減少してしまったパフォーマーの皆さんへまちの人々に発表する機会を創出する野外フェス事業を新入会員、仮入会員が中心となって構築することで、たくさんの出会いと体験を生み、31名のメンバー拡大を達成することができました。

また、緊急事態宣言が解除された際には、川越水上公園において「小江戸川越スカイランタンナイト2021」を開催し、コロナ禍の終焉を願い、まちの人びととともにスカイランタンを用いて希望の光を高くかざし、サプライズ演出として花火を打ち上げることで、我々の運動を広く発信するとともに、メンバーがともに大きな感動を体感したことで、時代を切り拓く組織へと成長することができたと感じております。

本年を振り返ってみますと、常に臨機応変な対応が求められる一年間でした。それでも我々にしかできない多くの事業を実施できたことで、来年の市制100周年へ向け、時代を切り拓くことができたものと確信しております。次年度体制へとこのバトンを託し、更なる発展を遂げていただくことを願ってやみません。

結びになりますが、コロナ禍という難局を最後まで諦めずとともに走り抜けてくれた理事役員をはじめとする全メンバーの皆様、多大なるご支援ご協力いただきました行政、各関係諸団体、協賛会員、OB会員の皆さまに心より感謝を申し上げ、一年間を振り返っての私からの挨拶に代えさせていただきます。一年間本当にありがとうございました。

Report

◆時代を切り拓く企業取り組み事業

日時：2021年11月14日（日）

開会：9：30

閉会：14：00

会場：ウエスタ川越交流広場・ユニクスにぎわい広場

担当：経営開発委員会

去る、11月14日（日）に開催いたしました「交流フェスタ 見て・触れて・味わって～企業の力が地域を繋ぐ～」では、7月事業にてご参加いただいた企業が立てた計画のひとつを実際に取り組み事業を行いました。当事業は企業がまちから愛される存在へと繋がっていただくことを目的とした事業です。参加者は事業参加企業、川越西口エリアの企業、地域団体の計6社です。開催地域に定めた川越駅西口エリアの課題を調査した結果、市民同士の交流が不足しているという課題が浮き彫りとなり、解決へとつながる手法を企業が考え行動するという取り組みで、ウエスタ川越広場・ユニクスにぎわい広場にて交流を生み出すブースをご出展いただきました。

開催後のアンケートでは、目的や効果に対して意識の変化があった企業が100%となり、協働相手の意識が変わったことを確認しました。私たちの一年間の仮説である企業が地域と調和するためには「地域や社会に対し自社でできることを誠実に取り組んでいる企業」だと提議している中、仮説の検証は実証できたと確信しています。

当事業の終了で、私たちの活動は終了となります。これまで多くのメンバー、協働相手、諸先輩方に支えられ、走り抜けることができました。12月31日まで引き続き当委員会メンバー丸となって委員会活動を邁進いたします。

出席率45.1%

経営開発委員長 小野晋一郎



当日は天候にも恵まれ、多くの人が地域との交流を深めました。

Report

◆時の鐘美コスチューム化計画

テーマ：～まちに再び元気を 時の鐘の精霊がやって来る～

日時：2021年9月3日（金）～11月30日（火）

会場：WEB及びオンライン上

担当：広報運営特別委員会

去る9月3日から11月30日にかけて、『時の鐘美コスチューム化計画』と題し、（公社）川越青年会議所の新キャラクター・時の鐘美のコスチューム化とお披露目を行いました。テーマを「～まちに再び元気を 時の鐘の精霊がやって来る～」とし、キャラクターを通じた広報でまちを盛り上げたいとの想いを込めさせていただきました。

4月に名称募集をした時の鐘美ですが、メディアやSNSを中心に出演依頼や実際に会いたいとの声を多くいただきました。そこで（公社）川越青年会議所のさらなる広報PRのため、時の鐘美の認知度を上げるためにも、まちの人びとを巻き込めるクラウドファンディングという手法でコスチューム化に挑戦しました。結果として女性を中心に老若男女の42人の方に支援いただき、またSNSでも話題となり目標金額を上回り募ることができました。集まった資金で製作を進め、そのお披露目を11月21日にユニクス川越にて開催されました「小江戸川越お芋festival2021」に出演させていただきました。

コスチューム化したことでSNSのフォロワー数アップや、新たなメディア出演依頼が来るなど、今回の事業を通して我々の活動にさらに多くの人を巻き込み、（公社）川越青年会議所が時代に即した組織であることをPRできたものと考えます。時の鐘美の誕生にご協力くださった皆様に感謝申し上げます、ご報告とさせていただきます。本当にありがとうございました。

広報運営特別委員長 千田 明寛



時の鐘美のお披露目ステージ。
大人も子どもも大盛り上がりでした。

柳川 浩寿



入会年月：2010年12月

会員番号：606号

入会してから今日まで、私にかかわりを持っていただいたメンバーの皆様をはじめOB諸氏や関係諸団体の皆様、すべての方に深く感謝申し上げます。

地元で商売をしているならこういう団体には入っておいたほうがいいのか。正直それくらいの軽い気持ちで誘われるまま入会しましたが、もしJCに入会していなければ今の私は無かったと思います。

JCさえないけれど…。と思うことは何度もありましたが、入会当初の3分間スピーチで話したことを実践しようと、どんなことも前向きに捉えとにかく頑張りました。仮入会から数えて11年と5ヶ月、数多くの事業に参画し、時にはトラブルに巻き込まれながらも仲間と研鑽を続け、様々な役職も経験させていただくことができました。

JCでやり残したことは無いと言ってしまおうと過言になりますが、心躍るまちづくりへの想いはこれから地元川島町への貢献に繋げていこうと思います。長い間、ありがとうございました。

明ヶ戸亮太



入会年月：2011年8月
会員番号：617号

2011年に一般社団法人川越青年会議所の門を叩き、10年以上の月日が流れました。

卒業するにあたりこれまでの経験を振り返ると、厳しくも本当に楽しく、JCだからこそ得られる学びが溢れている、そんな素晴らしい場所が（公社）川越青年会議所でした。

特に日々の活動を通して年齢や職種の壁を超えた多くの仲間たちと出会えたこと、そして川越という一つのテーマのもと沢山の繋がりを持つことができたこと。これは生涯の財産であると確信しております。

卒業してからも研鑽を重ね、JC活動を通して得た学びを活かして川越がより素晴らしいまちとなるよう尽力してまいります。

最後に、卒業を迎えるにあたりこれまで支えてくれた多くの仲間たち、そして厳しくも的確なご指導をいただきました諸先輩方に心から感謝御礼申し上げますとともに、卒業してからもまちづくりに尽力していくことをお約束して、卒業の挨拶に代えさせていただきます。

神戸 光邦



入会年月：2014年11月
会員番号：663号

2014年に入会させていただいてから約7年間、（公社）川越青年会議所の先輩諸兄、現役メンバー、関係諸団体の皆様には大変お世話になりました。

川越生まれでも、川越育ちでもない私が、（公社）川越青年会議所で活動させていただいたことで、川越のまちやひとと多くの関わりをもつことができたこと大変感謝しております。

これまでを振り返ると、メイン事業実行委員長として多くの仲間を支えられながらも、新型コロナウイルス感染症の影響で、当日を迎えられなかった悔しさが思い出されます。しかし、その後多くの仲間達が逆境に負けずに頑張っている姿を見て、そのような気持ちもこれからの活動の期待へと変わっていきました。

もう何も思い残すことはないと思えるほど最後まで走り抜けることができたのは本日まで支えてくださったすべての皆様のおかげです。

今後は一卒業生として（公社）川越青年会議所の活動を応援させていただきます。7年間本当にありがとうございました。

西川 明良



入会年月：2013年2月
会員番号：631号

2013年に川越青年会議所に入会させていただきました。

中学を川越ではない場所で卒業していて、地元にはほとんど知り合いない状況であり、知り合いができたらいいな、仕事につながるといいなという軽い気持ちでの入会でした。

毎年活躍をする先輩方をみていて、自分もあんな風になってみたいなどと思い、役職を経験させていただきました。うまくいかない事も多くありましたが、振り返ればすべてが自分の経験につながり、多くの成長の機会を得ることができました。

川越青年会議所に入会したおかげで、地元にはたくさんの友人ができました。相談できる先輩もできました。そして地元がとても大好きになりました。入会させていただき感謝の気持ちでいっぱいです。

川越青年会議所で学んだ事をいかし、家族や会社、そして地域に恩返しできるようこれからも精進してまいります。

長い間本当にありがとうございました。これからは家族と市民として事業に参加させていただきます。

今西 照道



入会年月：2014年12月
会員番号：666号

2014年に入会させていただき7年が経ちました。それまでは住んでいる川島町や仕事関係の仲間しかいませんでした。そして（公社）川越青年会議所の存在も全く知りませんでした。

入会に当たっては特に深い考えもなく入会させていただきましたが、私の人生の中で多くの衝撃がありました。たくさんの方と関わりを持ち、新しい経験や多くの体験をすることができました。また、入会しなければ出会う事のない業種の方との交流や、強い絆で結ばれた仲間が増え、（公社）川越青年会議所で得たものは私の人生の糧となる貴重なものになりました。思い返せば30代の思い出はほとんどがJC活動によるものです。

現役メンバーにも今後の人生の糧となるような活躍を期待しております。

最後になりましたが、在籍中に関わった皆様、7年間にわたり（公社）川越青年会議所の先輩方、現役メンバー、地域の方々に大変お世話になり本当に感謝いたします。ありがとうございました。

山崎 健一



入会年月：2015年5月
会員番号：670号

私は2015年に（公社）川越青年会議所に入会させていただき、6年半という期間の中に多くのことを学ばせてもらいました。多くの方々・LOMメンバーに多大なるご支援とご協力いただき誠にありがとうございました。

私は東京で生まれ、神奈川そして埼玉・川越と幼少の頃から移り住んでいましたので、地元という概念がなく入会いたしました。私のJC活動はひとにあまり誇れるものではありませんが、JC活動の中は、川越とのひととの出会い、ひととの議論、ひととの繋がりを与えていただき、地域愛が芽生えましたと感じております。

JC活動の中で、途中からあまり参加できないこともありましたが、その中で諸先輩方や現役LOMメンバーとの関わりの中、叱られ喜びを分かち合えることも、自己の大きな成長になりました。

卒業後はJCで学ばせていただいたことを活かして社会貢献してまいりたいと思います。

最後に今までに関わっていただきました皆様に感謝御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

水口 直也



入会年月：2015年12月
会員番号：694号

2015年（公社）川越青年会議所に入会し、6年間活動させていただきました。

当初は何をする団体なのか知らず、初めて参加した例会のピリッとした空気に緊張したのを覚えています。入会するからにはちゃんとやろうと思い、この6年間、活動してまいりました。多くの仲間と出会い、仲間とともに事業に携わることで、たくさんの学びと貴重な経験の機会を与えていただきました。

2020年2021年はコロナ禍での活動となり、困難な状況が続きました。そのような状況でも自分たちが出来ることを模索し議論し、リーダーシップを発揮して行動した川越青年会議所の底力を感じました。今後も困難な状況が続くかとは思いますが、現役メンバーの皆様は、仲間とともに困難を乗り越えることができると信じております。

最後に、今まで支えていただいた諸先輩の方々並びにメンバーの皆様々に心から御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

三浦 佳憲



入会年月：2015年7月
会員番号：673号

偉大なる従兄弟に誘われて入会したJC。最初は保険会社の研修生、その後に保険代理店の社員になったと思えばウッカリクビに。しばらく無職を楽しんだ後ガテン系の仕事を経て現在はまちの小さな店の経営者。6年という在籍期間でこれほど職が変わるメンバーも他に例を見ないのではないかと思います。

そんな移り変わりの中で感じたのは経営者になってひととひとの繋がりの重要性を実感できたこと。仕入れのルートや店の工事などのツテがすぐ見つかるだけでなくJCメンバーのさらに知り合いという形で繋がりが増えたこと。

残念ながら参加率が低く、JCでの思い出は少ないですが、今は6歳に育った娘が1歳の時にベビーカーに乗せて横浜まで連れて行ったことはよく覚えています。

もっと子連れで参加しようぜ。育LOMという用語を作るだけでなく実際に行動できる環境を作ってこそ、その言葉は実効性を持つことになります。

纏まりに欠けますが、今後の川越JCの益々の持続と多様性の拡大を願い卒業の捨て台詞といたします。

北川 洪太



入会年月：2017年8月
会員番号：715号

2017年8月に入会し、4年4ヶ月、皆様に支えていただいたお陰でどうにか無事に卒業を迎えることができました。

JCへの入会は大人気で何かをするということが好きではない私にとって、大きなチャレンジでした。そんな私が最後までたどり着くことができたのは、多くの仲間との出会いがあったからです。そんな仲間と苦楽をともに味わい、様々な経験を積みさせていただいたことは、私の生涯忘れることのないかけがえのない財産となりました。

仕事や家庭がある中、時間を割くのは本当に大変です。私も最後まで苦しかったです。ただ、参加すればした分だけ学びを得られるのがJCだと思います。現役メンバーの皆様には是非、時間をつくる努力を惜しまず、多くの機会に積極的に参加していただければと思います。今後も多くの仲間や新たな価値観が生まれることを期待しています。

最後に関わらせていただきました全ての皆様々に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

田邊 雅史



入会年月：2019年5月
会員番号：736号

私は2019年入会で、3年間という短い活動期間ではありましたが、その中にも楽しいだけでなく、辛いこと、理不尽なことなども含め、入会していなければ経験できない出来事や学び、仲間を得ることができました。

私はJC活動において大役を担う事はありませんでしたが、現役メンバーに対して一つだけ言えるのは、「せっかく入会したなら活動に参加しよう」という事です。ただ在籍しているだけではもったいないです。自身の委員会の事業、例会だけでなく、他委員会の事業、例会にも積極的に参加しましょう！きっと得られるものがあるはずです。

私の好きな言葉に「人生一度きり」というものがあります。私自身もちろんのことですが、仕事、家庭、遊び、JC活動と後悔のないよう過ごしてください。

今後も（公社）川越青年会議所の永続的な発展、繁栄を祈念いたします。私も関わる事ができて本当に良かったです。今までありがとうございました。

沖山 友晴



入会年月：2020年10月
会員番号：746号

私は2020年1月に（公社）川越青年会議所に入会させていただき、約1年半の活動となりました。在籍期間は本当に短い間でしたが、凝縮された時間であったと感じております。コロナ禍の中での活動と制限の多いものではありませんでしたが、JCはそんな時代の中でまちの人々に、そして、まちの活性のために必要な存在であると感じることができました。

「誰かがやらなければならないこと」「人びとが生きる中で必要とされていること」その一つがJC活動であると私は自負しております。

決して表舞台には立たない、まさに縁の下の力持ち。それがJCではないでしょうか。この社会を、日本を、世界を支えることができる、個人の力とその結束力を学ぶことができるのもJCです。

このJCでの学びは社会生活の学びの始まりとなります。また、卒業後も学びの日々は続きます。この団体で多くを学び、また経験することは自分の世界を広げることになります。現役メンバーの皆さんも、思い切りJC活動を利用し、そして楽しんでほしいと思います。

最後に、短い時間でしたが、暖かく大らかな気持ちで私を迎え入れていただき、時間を共有していただきましたこと、心より感謝いたします。ありがとうございました。

Information

◆1月例会 1月定期総会・新年懇親会

日時：2021年1月12日（水）

<定期総会>

登録・受付：16:30

開会：17:00

閉会：18:20

会場：ラ・ポア・ラクテ 4Fベガ

<新年懇親会>

開会：19:00

閉会：21:00

会場：ラ・ポア・ラクテ 4Fベガ・2Fビーナス

担当：総務委員会

来る2022年1月12日（水）、ラ・ポア・ラクテ4Fベガにおきまして1月例会1月定期総会を総務委員会担当のもと開催いたします。（公社）川越青年会議所の最高意思決定機関であり2022年度一番初めの例会でもあります1月定期総会にて、LOMが活動していくうえで必要となる重要な議案をメンバーの皆様へ承認いただくことで、1年間の運動への士気を高め、勇敢な人財と強固な組織づくりに向け1年間の活動に弾みをつける重要な機会となりますので、LOMメンバーの皆様には開会時からのご出席をお願い申し上げます。

その後、4Fベガ・2Fビーナスの会場にて新年懇親会を開催いたします。2022年度は、新型コロナウイルス感染対策としまして会場を二会場に分けての開催となります。

新年懇親会にて（公社）川越青年会議所2022年度体制を対外諸団体へお披露目させていただきます。また、メンバーが来賓・OB会員・協賛会員・来訪JCの方々へ感謝の気持ちを表し、同じ時間を共有させていただくことにより関係を紡ぎ、新年のお祝いのもととさせていただきます。1月例会1月定期総会・新年懇親会は長時間にわたる開催となりますが、2022年度が素晴らしいスタートとなるように総務委員会メンバー一丸となって取り組んでまいります。新型コロナウイルス感染対策にもしっかりと取り組んでまいりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。何卒よろしくようお願い申し上げます。

2022年度総務委員長予定者 松本 隆

理事会報告

◆第12回理事会

日時：2021年12月10日（金）

開会：19:00

閉会：19:56

会場：川越商工会議所 2階会議室

議案

第1号議案 2022年度事業計画（案）に関する件

第2号議案 2022年度収支予算（案）に関する件

全議案共、原案通り可決承認されました。

出席理事：13名中12名出席



新入会員紹介

相原 竜太 (アイハラ リョウタ)
 事業所: 川越ストリート飯俱樂部
 事業内容: キッチンカー出店
 役職: 代表
 事業所住所: 東京都台東区上野桜木
 2-19-8



この度は(公社)川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。10年住んでみて今では地元よりも地元となり、大好きなまち・川越へ少しでも貢献出来るように今後取り組んで行く所存です。自分の特技であるダンスや料理を通して、つながりを大切に色々なことに挑戦していければと思います。ご指導よろしくお願いたします。

大竹 裕介 (オオタケ ユウスケ)
 事業所: 株式会社Luxa s
 事業内容: 法人携帯販売代理店、
 ガラスコーティング (車・スマホ等)
 エステ、リフォーム
 役職: 代表取締役社長
 事業所住所: 埼玉県川越市上戸384-1

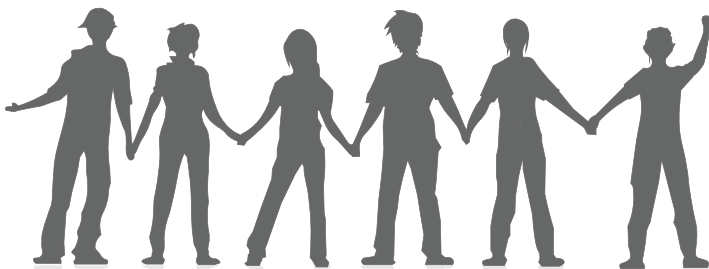


この度は(公社)川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。自分自身3児の父親でもあり、川越で新しい会社を立ち上げた事もあり、これからの子どもたちの明るい未来を川越から発信していけるようにしたいと思っております。その為にも地域貢献、川越での繋がりを目的に取り組んで行く所存です。今まで以上に繋がりを大切にし、積極的に参加できればと思っております。分からない事だらけですが、よろしくお願申し上げます。

海老田 勲 (エビタ イサオ)
 事業所: 海老田社会保険労務士事務所
 事業内容: 社会保険労務士
 役職: 代表
 事業所住所: 埼玉県川越市脇田町14-3
 こえどテラス2F



この度は(公社)川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。歴史ある川越で、地元の発展に尽力されている人たちと交流し、「他者と協働してこそ成せる強い力」を身に付けていきたいと考えております。ご指導どうぞよろしくお願申し上げます。



津久井 悠生 (つくい ゆうき)
 事業所: 株式会社ワンバレット
 事業内容: SDGsにおける学習・観光
 SNS運用代行や伴走型の協業事業
 営業代行や販売代行 (ビジネスマッチング)
 役職: 代表取締役
 事業所住所: 埼玉県川越市新宿町1-17-17
 ウェスタ川越創業支援ルーム522



この度は(公社)川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。業界業種問わず知見を広げていきたいと考えており、皆様と活動をともにできることを嬉しく思います。まだまだ未熟ですが、必ず川越で誰もが知っている会社になりたいという野望もあります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

打田 雄統 (ウチダ ユウト)
 事業所: 株式会社ウルハホーム
 事業内容: 不動産売買、賃貸、管理、買取
 役職: 代表取締役社長
 事業所住所: 埼玉県川越市連雀町3-1



この度は(公社)川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。日々は精進をモットーに関わってくださった皆様を笑顔に出来るよう取り組んで行く所存です。何卒ご指導よろしくお願いたします。

小高 直紀 (オダカ ナオキ)
 事業所: 税理士法人藤井会計事務所
 事業内容: 税務申告・会計記帳代行・
 コンサルティング
 事業所住所: 東京都千代田区神田神保町
 1-40 豊明ビル2階



この度はご承認いただき誠にありがとうございます。JCは私が生まれ育った川越に恩返しする機会と自分自身がさらに成長する機会を与えてくれる素晴らしい場と思っております。大いに貢献し、有意義に活動できるよう精進してまいりますので、皆さまご指導ご鞭撻程よろしくお願いたします。



相原専務理事による今年度最後の専務理事報告